

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、その「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

ボランティア基礎講座、 開講しました。



活動紹介

宇美町体育協会 山の会

山の会では、定例登山の他に安心・安全登山のために三郡山などの整備・清掃活動をしています。通常、奇数月には清掃登山をしていますが、11月28日(日)には、難所が滝のコース整備をしました。足元の悪い冬場に向けて、ロープを張るなどの安全対策をしました。このほかに、



指導標の設置など、多くの方に山を安全に楽しんでもらえるように頑張っています。山の会代表 重松隆一さんは「宇美町の名物でもある冬場のツツララを皆さんに安全に見に来てほしい」とおっしゃっていました。暖かくなる3月くらいには、清掃登山も予定していますので、興味のある方はご連絡ください。宇美町体育協会山の会代表 重松隆一

TEL 932-0350



《第1回》『人を呼び込むボランティア・町民活動のすすめかた』

11月25日(木)開催



福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」センター長の十時裕氏に、ボランティア活動の基礎基本を話していただきました。活動の基本は、まず“知り合う”こと。参加者17名で向かい合った席の方をお互いに紹介する他己紹介をしました。似顔絵あり、子どもの頃の夢あり、で会話がはずみ、その後のボランティアとは？という話し合いもスムーズに進みました。

ボランティア活動といっても、地域でつながる地域自治において活動するもの、テーマがあって同じ志で活動するものがあります。どちらにおいても、



『知り合う』『語り合う』『認め合う』『折り合う』『寄り合う』ことによって、一緒にやろう！という力になるという話がありました。

新しい出会いあり、発見ありで、一歩踏み出す勇気のもらえる楽しい講座でした。

《第2回》「宇美町のボランティア活動」

12月4日(土)開催

町内の活動団体の方にやりがいや課題を話していただいて、活動に即した解決法を見つける講座を行いました。アドバイスの講話をしてくださったのは、福岡県NPO・ボランティアセンターの今村晃章氏。「メンバーの高齢化」については、若手がメリットを感じる団体づくりをするとともに、自らも他の団体の仲間になるなどして、交流を深めることが必要だという話に新しい視点を教えていただきました。NPOについてのとらえ方もわかりやすく、ボランティアは“やる気”“世直し”“手弁当”というも、なるほど！と感じました。

参加者の熱心な様子と、今村氏の心にストンとおちるお話であつという間の2時間と少しでした。



まちでがんばるボランティア

宇美町役場職員互助会

宇美町役場職員でつくる互助会では、春と秋に町内の清掃をしています。

昨年11月27日(土)には、町内の各小学校の周辺の草取りやごみ拾いを行いました。職員同士の親睦を深めながら、町がきれいになるように頑張っています。



編集後記：

「ドラッカーの講義」の本を教えてくださいました。その中に、ボランティアにふれた部分があり、仕事以外にネットワークを持つことの重要性が書かれていました。自分の居場所をたくさんつくるのが、人生を豊かにするのだと思いました。K. E